

### (3) インフラの充実

#### <交通インフラの充実>

道路ネットワーク事業（県土整備政策課、道路計画課、道路整備課、道路環境課）

22,274,940千円（当初予算とあわせ 69,010,692千円）

（R2当初 67,077,122千円）

（債務負担行為 5,306,000千円）

県民生活の利便性向上を図り、道路交通の安全・安心を確保するとともに、県内経済の活性化や観光振興につなげるため、多様な交流・連携を支える道路ネットワークの整備を強力に進めます。

令和3年度は、北千葉道路をはじめ、銚子連絡道路や長生グリーンラインなどのアクセス道路や地域に密着した道路の整備を引き続き進めます。

- ・補助事業 9,222,000千円（当初予算とあわせ 29,023,410千円）  
（R2当初 28,486,610千円）
- ・単独事業 13,052,940千円（当初予算とあわせ 30,393,282千円）  
（R2当初 31,970,512千円）

#### [主な事業]

- ・道路橋りょう改良事業 17,735,940千円
  - ・北千葉道路整備事業（印西市～成田市間） 1,572,100千円
  - ・北千葉道路整備事業（市川市～白井市間） 124,000千円  
（債務負担行為 10,000千円）
- ・圏央道インターチェンジへのアクセス強化事業 803,000千円
  - ・国道126号山武東総道路二期（銚子連絡道路） 250,000千円
  - ・国道409号茂原一宮道路（長生グリーンライン） 486,000千円
- ・交通安全施設整備事業〔一部再掲〕 2,252,040千円
- ・舗装道路修繕事業 3,189,000千円
- ・橋りょうの安全・安心（架換・耐震化・長寿命化） 1,569,000千円
- ・電線類地中化整備事業 278,000千円
- ・連続立体交差事業 882,164千円

街路整備事業〔再掲〕(道路整備課) 4,539,000千円  
 (当初予算とあわせ 11,115,650千円)  
 (R2当初 12,664,829千円)  
 (債務負担行為 1,786,000千円)

都市における交通円滑化や安全確保のため、鉄道との立体交差や道路の拡幅を進めます。

[主な事業]

- ・ 新京成線連続立体交差事業(鎌ヶ谷市) 370,964千円
- ・ 東武野田線連続立体交差事業(野田市) 511,200千円
- ・ (都) 藤崎茜浜線街路整備事業(習志野市) 120,000千円

道路維持管理事業〔再掲〕(道路環境課) 3,189,000千円  
 (当初予算とあわせ 9,957,000千円)  
 (R2当初 9,957,000千円)

県が管理する国道及び県道について、舗装修繕により良好な路面状態を維持し、安全で快適な道路環境の創出を図ります。

[事業内容]

- ・ 舗装道路修繕事業 3,189,000千円  
 ひび割れ、わだち、穴ぼこ等の補修

交通安全施設整備事業〔再掲〕(道路環境課、警察本部交通規制課) 3,929,517千円  
(当初予算とあわせ 9,235,708千円)  
(R2当初 9,056,015千円)  
(債務負担行為 480,000千円)

交通事故を防止するため、歩道等の整備、交差点改良や信号機の設置等を行うとともに、道路の白線消えの解消に向けて、区画線の引き直しの予算を増額します。

[事業内容]

- ・補助事業 1,988,086千円
  - 歩道整備、交差点改良等 1,121,800千円
  - 信号機改良、信号機移設等 866,286千円
  
- ・単独事業 1,941,431千円
  - 歩道整備、交差点改良等 909,232千円
  - 区画線の引き直し 221,008千円
  - 信号機新設、信号機改良、信号機移設等 811,191千円

ノンステップバス等整備事業補助(交通計画課) 28,000千円(R2当初 63,400千円)  
路線バス車両におけるノンステップバス等の導入を促進するため、導入費用の一部を助成します。

[補助対象経費]

ノンステップバス等の車両本体及び車載機器類の設備の導入に要する経費

[補助金額]

下記のうちいずれか少ない額(国の補助上限額を限度)

- ・補助対象経費 × 補助率1/4
- ・(補助対象経費 - 通常車両価格) × 1/2

福祉タクシー導入促進事業（健康福祉指導課） 70,000千円（R2当初 70,000千円）

高齢者や障害者など、交通弱者の交通手段の確保充実を図るため、福祉タクシー車両導入に必要な経費を助成します。

[補助対象] 福祉タクシー購入経費

[補助率] 1/3

[上限額] スロープ車：600千円/台、リフト装着車：800千円/台

< その他のインフラの充実 >

港湾事業【一部新規】(港湾課) 1,778,200千円(当初予算とあわせ 5,134,859千円)  
(R2当初 4,122,433千円)  
(債務負担行為 255,000千円)

物流拠点としての港湾機能を強化するため、千葉港千葉中央地区埠頭の再編整備に着手します。また、銚子市沖における洋上風力発電施設の受入れのため、風車建設後のメンテナンス港として利用される名洗港の改修を行うとともに、大型バスが安全に走行できるよう、館山港多目的棧橋の改良工事を行います。

・補助事業 1,311,900千円(当初予算とあわせ 2,534,800千円)  
(R2当初 1,993,000千円)

[主な事業]

・名洗港整備事業	485,000千円
・千葉港千葉中央地区埠頭再編事業【新規】	140,200千円
・館山港多目的棧橋整備事業	213,000千円
・老朽化対策緊急事業	141,000千円

・単独事業 466,300千円(当初予算とあわせ 1,976,559千円)  
(R2当初 1,664,433千円)

[主な事業]

・港湾整備事業	174,000千円
・港湾海岸整備事業	162,500千円

都市公園整備事業（公園緑地課） 390,100千円（当初予算とあわせ 1,449,399千円）  
（R2当初 1,770,000千円）

県民の憩いと自然にふれあう場や、スポーツ・レクリエーション施設として、都市公園の整備を進めます。

・補助事業 213,700千円（当初予算とあわせ 896,201千円）  
（R2当初 1,022,680千円）

[ 事業内容 ]

・市野谷の森公園整備事業（流山市） 143,700千円  
・八千代広域公園整備事業（八千代市） 70,000千円

・単独事業 176,400千円（当初予算とあわせ 543,198千円）  
（R2当初 737,320千円）

[ 主な事業 ]

・県立都市公園長寿命化対策事業 156,600千円

公営住宅建設事業（住宅課） 593,171千円（当初予算とあわせ 2,580,720千円）  
（R2当初 2,677,563千円）  
（債務負担行為 15,000千円）

住宅に困窮する低所得者向けに、低廉な家賃で良質な住宅を供給するとともに、既存住宅のバリアフリー化など高齢者等に配慮した住宅の整備・改修を計画的に進めます。

・補助事業 519,611千円（当初予算とあわせ 2,351,633千円）  
（R2当初 2,408,150千円）

[ 主な事業 ]

・国府台県営住宅建設（第一期）外構工事 78,000千円  
・改善等事業 433,500千円

・単独事業 73,560千円（当初とあわせ 229,087千円）  
（R2当初 269,413千円）

市町村水道総合対策事業補助金（水政課） 2,554,000千円（R2当初 2,662,000千円）

県内の水道料金格差を是正し、住民の負担を軽減するとともに、事業体の経営の健全化を図るため、市町村等が経営する水道事業に対し補助を行います。

[ 補助対象 ]

前年度の給水原価が基準給水原価（県営水道の前年度の給水原価）を超える水道事業

[ 補助金算定方法 ]

補助金額 = 限度額 - 控除額

限度額：下記 と のいずれか低い額

市町村の一般会計から水道事業会計へ高料金対策として繰り出す額

$(\text{前年度給水原価} - \text{基準給水原価}) \times \text{前年度有収水量} \times 1/2$

控除額：供給単価、財政力指数、運営費に応じて限度額から控除

< 施設の長寿命化 >

県有建物長寿命化対策事業〔再掲〕129,658千円（当初予算とあわせ 15,411,824千円）  
（R2当初 17,242,629千円）  
（債務負担行為 674,000千円）

「千葉県県有建物長寿命化計画」に基づき、庁舎、警察施設等の老朽化した県有建物について、建替えを進めます。

[ 主な事業 ]

- ・警察署庁舎整備事業（警察本部会計課）  
82,300千円  
（当初予算とあわせ2,110,931千円）  
（R2当初 183,364千円）  
（債務負担行為 188,000千円）
- ・安房地域合同庁舎再整備事業【新規】（資産経営課）  
26,400千円  
（債務負担行為 103,000千円）
- ・児童相談所の新設【新規】（児童家庭課）  
11,528千円  
（債務負担行為 101,000千円）
- ・農業大学校大規模改修事業（担い手支援課）  
（債務負担行為 251,000千円）  
（R2当初 19,360千円）

## 公共土木施設等長寿命化対策事業〔再掲〕

(道路環境課、河川整備課、河川環境課、港湾課、公園緑地課)

2,212,000千円(当初予算とあわせ 7,785,637千円)

(R2当初 6,273,354千円)

道路・河川・港湾・公園などの既存施設の維持管理にあたり、中長期的な事業費の縮減や平準化を図るため、従来の「事後的な修繕」から「予防的な修繕」へ転換し、各施設の長寿命化を図ります。

### 〔事業内容〕

- ・橋りょう・トンネル・横断歩道橋・ボックスカルバート長寿命化対策事業

1,424,000千円(当初予算とあわせ 3,968,000千円)

(R2当初 3,897,182千円)

「千葉県橋梁長寿命化修繕計画」等に基づく計画的な修繕を行います。

- ・河川管理施設長寿命化対策事業 332,000千円(当初予算とあわせ 1,056,000千円)

(R2当初 604,000千円)

「河川管理施設長寿命化計画」に基づき、設備等の延命化に必要な修繕等を行います。

- ・河川海岸砂防施設長寿命化対策事業 186,500千円(当初予算とあわせ 1,173,692千円)

(R2当初 319,371千円)

「急傾斜地崩壊防止施設長寿命化計画」等に基づき、施設等の延命化に必要な修繕等を行います。

- ・港湾施設長寿命化対策事業 112,900千円(当初予算とあわせ 608,600千円)

(R2当初 536,200千円)

「港湾施設長寿命化計画」に基づき、岸壁、橋梁等の計画的な修繕を行います。

- ・県立都市公園長寿命化対策事業 156,600千円(当初予算とあわせ 979,345千円)

(R2当初 916,601千円)

「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園内施設の計画的な改修工事等を行います。

道路維持管理事業〔再掲〕(道路環境課) 3,189,000千円  
(当初予算とあわせ 9,957,000千円)  
(R2当初 9,957,000千円)

県が管理する国道及び県道について、舗装修繕により良好な路面状態を維持し、安全で快適な道路環境の創出を図ります。

〔事業内容〕

- ・舗装道路修繕事業 3,189,000千円  
ひび割れ、わだち、穴ぼこ等の補修

農業用水利施設長寿命化推進事業(耕地課) 291,700千円  
(当初予算とあわせ 1,614,445千円)  
(R2当初 1,526,230千円)

老朽化した水路や用排水機場などの農業用排水施設について、施設の更新や機能診断等を行います。

〔事業内容〕

- ・基幹水利施設ストックマネジメント事業 206,700千円  
老朽化した基幹的農業水利施設の計画的更新
- ・防災施設ストックマネジメント事業 85,000千円  
施設の計画的更新

水産基盤施設長寿命化推進事業(漁港課) 698,200千円  
(当初予算とあわせ 1,552,200千円)  
(R2当初 1,706,500千円)

防波堤などの漁港施設について、老朽化対策を実施するとともに、漁港機能の長寿命化を図るため、航路・泊地の浚渫を計画的に実施します。

〔事業内容〕

- ・水産基盤ストックマネジメント事業 698,200千円